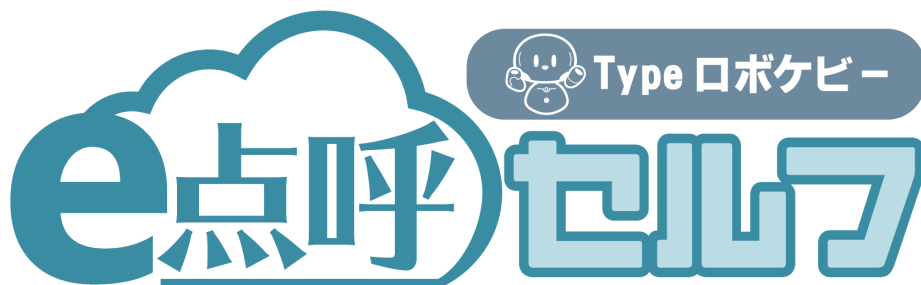


国土交通省認定番号(業務前): JM25-002  
国土交通省認定番号(業務後): JG25-006

全ト協  
東ト協  
助成金  
対象

# 『業務前・業務後 自動点呼』システム



※業務前自動点呼の実施には、別途、点呼ロボケビーと連携するアルコール検知器、運転免許証リーダー、体温計、血圧計、監視カメラの設置及びインターネット回線その他、運輸支局への「自動点呼の実施に係る届出書」の事前届出が必要です。

～業務前・後の点呼を人の代わりにロボットに執行してもらう～



東海電子株式会社

[www.tokai-denshi.co.jp](http://www.tokai-denshi.co.jp)

お問い合わせは下記までお願いします。



取次店

東京都トラック運送事業協同組合連合会

〒160-0004 新宿区四谷 1-23 東貨健保会館 4階

TEL 03-3359-4168 FAX 03-3359-6310

**東ト協連の特別斡旋価格の他、全ト協・東ト協の助成金も利用して  
自動点呼機器を導入する絶好のチャンス!!**

# < 業務前自動点呼の主なシステム要件 >

点呼に責任を持つ 運行管理者の氏名が 入力ができること	アルコール測定 結果の自動記録 (測定時写真か映像必要)	運転者の生体認証で 点呼が開始できること (顔認証等)	点呼計画を立て、 予定時刻経過で管理者 へ通知できること
点呼確認事項の 全確認、記録しないと 点呼完了できないこと	アルコール検知時に 管理者へ即通知、 点呼完了できないこと	運転者から車番や 道路状況等、口頭伝達 事項を電磁記録、確認 できること	運転者への指示事項を 個別に画面表示か音声 通知できること
故障時のログ保存	記録の 改ざん防止機能	故障記録の出力	健康管理機器との データ連携し確認 【検温・血圧】



クラウド点呼システム

連動アルコール検知器



×



×



または



点呼ロボ ケビー

点呼結果等閲覧

(少人数運用向け)

# < e点呼セルフ 概算価格 >

点呼ロボット基本	
①ロボット側	e点呼セルフ type ロボケビー
イメージ	
製品定価 (税別)	¥ 328,000
維持費①(税別 / 年間) 1台当たり	¥ 285,000(録画なし) / 年間 ※録画ありは ¥ 405,000 / 年間
消耗品	—
作業費・送料 (税別)	セットアップ費用 ¥ 36,000(1式)
ロボ側 初期費用 小計 (税別)	点呼ロボット側 ¥ 649,000(年間 ¥ 285,000)

+

アルコール検知器 Mobile タイプ (主に 30人未満運用向け)	
②検知器側	ALC-Mobile III
イメージ	 ALC-REC から測定記録 CSV 出力と 連動させたい場合は 動作検証済のスマホが 別途必要です。
製品定価 (税別)	¥ 60,000
維持費①(税別 / 年間) 保守・校正 / 1式	¥ 8,400(初年度 ¥ 0) / 年間 年間測定 15,000 回未満の場合
消耗品	吹込用ストロー 25本 : ¥ 5,500
作業費・送料 (税別)	セットアップ費用 ¥ 2,000
検知器側 小計 (税別)	アルコール検知器側 (Mobile) ¥ 67,500(次年度以降 ¥ 8,400 ~)

## 追加オプション

③オプション選択	運転免許証リーダー	検温	血圧 (HBC-9031C 健太郎)
イメージ			
製品定価 (税別)	¥ 30,000	¥ 29,800	¥ 398,000
維持費③(税別 / 年間) 1台当たり	¥ 8,400 / 年間	なし	なし
ロボット、検知器との 小計 (税別)	e点呼セルフ + Mobile III + 免許証リーダー ¥ 754,500(年間 ¥ 301,800)	e点呼セルフ + Mobile III + 検温 ¥ 744,300(年間 ¥ 293,400)	e点呼セルフ + Mobile III + 血圧連動 ¥ 1,112,500(年間 ¥ 293,400)